

# CASE 10

業種：福祉 従業員数：54名  
 診断対象施設の用途：特別養護老人ホーム  
 年間エネルギー使用状況：(原油換算：159kL/年)  
 ※省エネ診断時に提出のあった資料に基づく

省エネ診断					実施の有無	実施結果		
提案内容	エネルギー種別	エネルギー削減効果		CO <sub>2</sub> 削減効果 (t-CO <sub>2</sub> /年)		エネルギー削減効果		CO <sub>2</sub> 削減効果 (t-CO <sub>2</sub> /年)
		削減金額 (千円/年)	原油換算 (kL/年)			削減金額 (千円/年)	原油換算 (kL/年)	
① 融雪ヒータ作動温度の低減	電力	13	0.17	0.4	○	0	0	0
② ルームエアコン室外機のフィン清掃	電力	46	0.6	1.38	○	0	0	0
③ 談話コーナー等のトイレに擬音装置設置	用水	143	-	-	×	-	-	-



提案①については、省エネの観点から、作動温度設定を6℃から2℃に変更する提案をした。3月5日～9日まで6℃設定、10～14日まで2℃設定で運用した。結果を下図グラフに示した。

提案①について、電力使用量を測定し、省エネ前後のエネルギー使用量の変化を調べた。

融雪ヒータの消費電力量



定量的な検証には至らなかったが、試算条件の妥当性は確認できた!

